

別 紙	10-1
関係条項	第 条

公設消防部隊に対する情報提供

1 消防技術説明者の選任等

- ・消防技術説明者の選任は、施設の実情に応じて、できる限り複数とする。
- ・消防技術説明者の代行者は、あらかじめ定めるものとする。
- ・災害時は消防技術説明者であることを表示したベストなどを装着するものとする。

2 災害時の初動情報

消防技術説明者又は代行者は、最も早く現場に到着した公設消防部隊に次の情報を提供する。

- ・原則として必要事項を記入した別記 1「**情報提供シート**」を公設消防部隊に手渡すものとする。
- ・災害の状況等により情報提供シートによる提供が困難な場合は、口頭によることができる。

(1) 爆発、火災の場合

- ア 要救助者の有無(ある場合は、人員及びその状況)
- イ 発災装置等の名称及び燃焼、漏洩中の物質名(化学名又は一般名、その性状)
- ウ 毒劇物の漏洩又は発生の有無(ある場合は、化学名又は一般名、その性状)
- エ 周辺施設への災害波及等の二次災害発生の危険性の有無

(2) 漏えいの場合

- ア 要救助者の有無(ある場合は、人員及びその状況)
- イ 漏えい箇所の名称及び漏洩中の物質名(化学名又は一般名、その性状)
- ウ 漏えい箇所の応急措置の状況

(3) その他の異常現象の場合

- ア 要救助者の有無(ある場合は、人員及びその状況)
- イ 異常現象の内容及び状況

3 指揮本部間の連絡調整等

消防技術説明者は、公設消防現場指揮本部及び自衛消防隊現場指揮本部間の連絡を密にし、次の情報を提供する。なお、情報の提供にあつては図面、工程図及びSDSなどを用いるよう努める。

(1)爆発事故及び火災事故の場合

- ア 要救助者がある場合、その状況
- イ 爆発を起こし又は爆発により燃焼若しくは漏えいしている危険物、高圧ガス、可燃性ガス等（以下「危険物等」という。）の名称及びその性状
- ウ 発災機器等の位置及び名称
- エ 緊急停止措置の実施の有無
- オ 周辺施設への災害波及等の二次災害発生の危険性の有無
- カ 周辺施設の被害状況
- キ 消火設備等の設置及び作動状況
- ク 自衛消防隊の活動状況
- ケ 防災資器材の集結状況
- コ 注水の可否等消防活動上の留意事項（消火することにより可燃性ガスが滞留し又は可燃性ガスが発生する等のおそれのある場合）

(2)漏えい事故の場合

- ア 要救助者がある場合、その状況
- イ 漏えいした危険物等の名称及びその性状
- ウ 漏えい箇所及び名称
- エ 漏えい箇所の応急措置の状況
- オ 緊急停止措置の実施の有無
- カ 漏えい危険物等の量及び拡散状況
- キ 施設又は敷地外への拡散の有無（漏えいがある場合は、漏えい拡散防止措置の状況）
- ク 着火等、二次災害発生の危険性の有無（危険性がある場合は、着火防止措置等の状況）
- ケ 消火設備等の設置及び作動状況
- コ 自衛消防隊の活動状況
- サ 防災資器材の集結状況
- シ 呼吸保護具の必要性等、消防活動上の留意事項

(3)その他異常現象が発生した場合

- ア 異常現象の内容及びその状況
- イ 異常現象を呈している物質の名称及びその性状
- ウ 異常現象を呈している装置等の位置及び名称
- エ 異常現象に対する措置の状況（冷却、警戒体制等）

4 消防技術説明者は、災害の拡大又は縮小による防ぎょ部署等の公設消防部隊の指示を自衛消防隊現場指揮本部に伝えること。